

〈令和3年度〉ミライカナエル活動サポート事業 協働コース（行政との協働）

団体名	フジサワキカク
協働相手	藤沢市 広報シティープロモーション課
事業名	#フジサワの高校生
事業期間	2021年（令和3年）4月1日～2022年（令和4年）3月31日〈事業1年目〉
事業費	1,891,761円（うち藤沢市負担金1,500,000円）

事業の目的

地域とのつながりが希薄な高校生に向けて、地域個人/企業/行政と連携しながら、街をテーマにした高校生が興味を持つコンテンツ制作。若年層の市への興味/関心/愛着を高めると同時に、高校生を応援する文化を根付かせることで、将来帰ってきたくなる街にする。

事業の内容と成果・効果

- ・2021年4月 7373 ラジオ（高校生がパーソナリティーのラジオ番組）を開始
- ・2021年6月 募金箱設置開始・プロジェクト支援を目的とした募金箱を市内店舗に設置
- ・2021年8月 #フジサワの高校生 夏ポスター（高校生をモデルとしたポスター）掲出
- ・2021年9月 #情報発信部・高校生と街を巡り情報発信コンテンツを制作
- ・2021年12月 #フジサワの高校生 冬ポスター（高校生をモデルとしたポスター）掲出
- ・2022年1月 高校生カメラマン募集・高校生にカメラを配布し高校生活を記録する
- ・2022年2月 タピオカ還元キャンペーン（高校生にタピオカを配布）
- ・2022年3月 THE POWER OF KOUKOUSEI（高校生のパフォーマンスステージ）卒業撮影会（三年生限定ポートレート撮影）

＜成果指標に対する効果＞

高校生の認知

- ・認知人数：15,640人（Instagram 広告による最大リサーチ数）
- ・参加人数：約80人（イベント参加者、ラジオゲスト/パーソナリティー、撮影会参加者、情報発信部メンバー、ボランティア参加者）

個人/企業の協賛額

- ・合計協賛額：346,876円（募金箱設置数：4店舗/集金額：7,853円、イベント協賛金額：339,023円）
- ・協賛人数：82人（クラウドファンディング）+2社（イベント）+α（募金箱）



#フジサワの高校生
夏ポスター

（写真上）

#フジサワの高校生 夏ポスター

事業を実施しての課題・今後の取組

コンテンツ事業：今年度は認知拡大を目的としていたこと、コロナ禍だったことから、プロジェクトと高校生とのつながりを生むためのコンテンツを重視してきたが、来年度はより具体的に高校生と街の人が触れ合う機会を生むコンテンツを制作していく。

大人サポート事業：今年度はコロナ禍により個人/企業も苦しい状況であったため積極的な営業活動を行うことが困難だった。来年度は市からの助成金に頼ることなく本プロジェクトが藤沢市のカルチャーとして残るように、継続的な協賛個人/企業を集めるための基盤整備をしていく。